

メンバー、ボランティア、学生  
みんな仲間!

平成 28 年 9 月号

# けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」  
平成 28 年 9 月 1 日(第 137 号)



## 就労して3ヶ月・・・中村 一博さんからの報告です。

就職塾(就労移行支援)に行き始めたのは、昨年2月でした。ようやくたどり着いた道なのに、2回行っただけで、母に「辞めます」と伝えました。言うてから悩みました。そして「けやきと仲間」に来て、スタッフと話すうちに主治医の「3歩進んだら必ず2歩下がるように」という助言を思い出し、自分が「3歩進んだのは良いけど、2歩どころか1歩も下がらないでパンク寸前だった」ことに気づかされました。翌週から復帰できました。

週に1日から始まり、2日、3日、4日と増やしていきましたが、そのたびに主治医の先生、相談支援事業所の方の助言を優先させました。自分の気持ちは、他の人がどんどん就職を決めていったので、焦って、焦って、焦りまくったこともありましたが、でも、「自分は自分」と思い、初心に帰りました。

そして、ようやく今年の3月に「週5日 OK」が出た時には嬉しかったです。

週に5日になっても、帰りには「けやきと仲間」に寄るようにしました。オセロをしたり、就職塾で収穫した野菜を皆さんに差し上げたり、塾でのことを話したりしました。

そして、4月に企業会社の面接があり、5月に入社でき最高に嬉しかったです。ようやく就職塾を卒業です。仕事内容や、勤務場所は訓練時代とほぼ同じですが、農場長とは初対面でした。実はそのことが一番心配のことでした。でもその方が、穏やかで、いろいろ察して下さることがすぐに感じられてすごく安心しました。職場の人たちと酷暑の中、小松菜、水菜、ミニトマトなどを栽培しています。

会社から届いた「健康保険証」、僕にとってメダルのような重みがありました。父は「やっと一人前になったな」と嬉しそうに一言。弟は「1歩前進したね」、姉は「まずは最初の3ヶ月だね」と喜んでくれました。何も言わずに僕を応援してくれた母は、塾時代に弁当を作ってくれたり、「作業日報」の家族コメント欄に、ほぼ欠かすことなく書いてくれたこと、感謝、感謝です。給料は2回、振り込まれましたが、手付かずです。まず、両親に何かをと思っています。何が良いのかわからないのですが。

就職塾のスタッフの方々、主治医の先生、相談支援事業所の方、「けやきと仲間」の方たち、様々な人の支えがあって出来たのだと考えています。

10月のデライトフル・フェスティバルのバレーボールの試合、11月のボウリング大会にも出る予定です。

そのために、仕事に支障の出ない程度に練習しています。オセロも頑張ります。

### 熱帯夜

薬を飲んでも眠れない  
夏の終わりの夜  
深く静かな時間帯

時計の針のスピードが  
早くなっていく  
くるくる

満月  
誰か話し相手はいないか  
叫びたいほど孤独

背中を丸めてうずくまる  
震えるほどに淋しい  
遠く涙ぐむ熱帯夜

### 流れ星

ずっと話し合える  
こんな夏の夜はいいね  
誰もいない公園にふたり

誰もわかってくれない  
淋しさが募る  
それでも星がきれいな夜だ

そばにいるよ  
ねえ  
流れ星に願いをかけようよ

君をわかってあげたい

作：吉川 博



## 川柳

### ～川柳の感想～

けやきと仲間の川柳は面白い、  
笑えるし、ホッとする  
(山谷 秀昭)

痛みを我慢したら盲腸！  
盲腸の痛みは相当ですよ。  
私も、夜中に痛くなったので、父が氷  
で冷やして翌朝、入院の準備をして病  
院に行ったのを懐かしく思い出しまし  
た。私も膝の痛みを我慢していたら  
炎症を起こしていて、アイシング、ヒア  
ルロン酸注射、リハビリと忙しくしてい  
ます(^\_^;)。  
何かと忙しく、今年中は一度くらい行  
けるかな？と思っています。(うまだ)

五輪より野球に燃えるけやきです

夏休みキュウリのびのび育ちすぎ

台風でキクイモ倒れ全滅だ

就労を目指したいから7時起き

母さんの最期のことば胸痛む

ボク見つめ大事な花に水あげて

勇気だしオレの悪さを棚卸し

透折を笑顔で耐えるがんばるよ